

CS10 GC | CS11 GC | CS12 GC CP11 GC | CP12 GC

土工用振動ローラ



エンジン出力

米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V

90.0 kW (121.0 hp)

締固め幅

2,134 mm (84 in)

運転質量 (キャブ装着時)

CS10 GC

10,494 kg (23,136 lb)

CS11 GC

11,238 kg (24,775 lb)

CS12 GC

12,655 kg (27,900 lb)

CP11 GC

11,389 kg (25,109 lb)

CP12 GC

12,641 kg (27,869 lb)

エンジンの排出ガスの詳細については、技術仕様を参照してください。



CAT® GC

土工用振動ローラ

GC土工用振動ローラは、お客様の期待を上回る性能で信頼性の高い経済的な生産を実現します。Cat® GC土工用振動ローラは、最低限のコストで最大限の作業を行い、収益力向上に貢献してビジネスを強化します。



GC土工用振動ローラ

CAT GC土工用振動ローラは、Caterpillar製品に期待される信頼性、汎用性、整備性そのままに、10～12トンクラスで必要な生産性を発揮します。

- + クラス最高レベルの振動システムの性能
- + 優れた快適性および操作性
- + CAT独自のテクノロジー



シンプルな 操作

GCモデルは、地面に対する良好な視界が確保された操作しやすいオペレータ用インターフェイスと、信頼性の高い締固めを実現する自動振動機能を備えています。

低いオペレーティング コスト

エコモードにより燃料を10%*節約できるだけでなく、メンテナンス間隔が長いというメリットがあります。メンテナンスフリーの完全密閉式ヒッチをご活用ください。

締固め性能の 向上

振幅および静線圧が大きくなっており、締固め性能が向上しています。また柔軟なXTウエイトキットでアップグレードすることができ、拡張性に優れた締固めテクノロジーを選択することもできます。

*ハイエンジンアイドルを使用した場合と比較した数値。データはモデルによって異なる場合があります。

オペレータの快適性

人間工学に基づく快適設計

シンプルなコントロール

- ボタン1つで操作可能な2段階振動コントロールスイッチ
- 推進および安全に関連したコントロールは、アクセスしやすいようにオペレータの右側に集約
- 自動振動機能により推進レバーの位置に基づいて自動的に振動を開始および停止
- 自由に構成可能なLEDデジタル表示器

広々とした視界

- 作業現場を広く見渡せる車内ミラーと車外ミラー
- 機械後方を広く映し出す、視界を向上させるオプションのリアビジョンカメラ
- 夜中でも非常に明るい、改良されたLED照明



👁️ 広々とした視界

車内ミラーと車外ミラーにより、作業現場を広く見渡すことができます。オプションのリアビジョンカメラを使用すれば、操作性と安全性を向上させることができます。

🪑 快適な操作

チルト式ステアリングコラムおよび調整可能なシートにより疲労を軽減し、アイソレーションマウントの運転室およびラバーフロアマットにより騒音および振動を抑制することで、運転時の快適性を実現します。



🛑 ドラムオプション

GC土工用振動ローラには、スムーズドラムまたはパッドフットドラムを搭載したモデルが用意されています。汎用性を最大化できるように、スムーズドラムモデル用にツーピースのパッドフットシェルキットオプションも用意されています。

🪜 人間工学に基づいた乗降性

大きな運転室入口は出入りがとても簡単で、角度の付いた踏み段と便利なハンドレールが両側に備わっており、入口床面には滑止めも施されています。



燃料効率の向上による さらなる節約



エコモードを使用することで
消費燃料を削減できる

削減効果

燃料消費を最大

10%

削減可能（年間）

注記: ハイエンジンアイドルで運転した場合と比較した数値。
データは、用途、モデル、および構成によって異なる
場合があります。

パワフル エンジン

排出ガス基準に適合

CAT C3.6エンジンは、米国のEPA Tier 4 Final排出ガス基準およびEUのステージV排出ガス基準に適合しています。このエンジンによって、信頼性、静粛性、および耐久性に優れた動力が土工用振動ローラに提供されます。

55 %理論登坂能力
CS10 GC | CP11 GC | CS11 GC

50 %理論登坂能力
CP12 GC | CS12 GC

シンプルな設計 並外れた性能



GCでさらなる高みを目指す

- + ボタン1つで作業速度段と走行速度段を切り替え可能
- + リミテッドスリップディファレンシャルアクスル
- + トラクションタイヤオプション
- + 期待を上回る登坂能力

ポッド型振動システム

Caterpillar独自のポッド形状偏心ウエイトは、業界最高の3年間(3,000時間)のメンテナンス間隔を実現しており、1回の整備でより長い時間稼働させることができます。

振幅と静線圧

GC土工用振動ローラは、その高い振幅と増加した静線圧により、さまざまな締固めニーズに対応できます。

柔軟なウエイトキット

柔軟性を持たせた設計となっており、オプションのXTウエイトキットを使用することで、CS10 GCおよびCS11 GCモデルをより重いクラスにアップグレードできるため、幅広い作業現場およびリフト厚さに使用することができます。

GC土工用振動ローラ

締固め性能の向上



CAT® COMPACTテクノロジー

ニーズに合わせて拡張可能



CAT COMPACTは、オペレータによる仕様どおりの締固めを支援する一連のテクノロジーで、人間の直感だけでは不可能な優れた一貫性、均一性、および効率性を実現します。CAT COMPACTテクノロジーは、操作性、汎用性、および拡張性に優れており、現在および将来のニーズに合わせてソリューションをカスタマイズすることができます。



マシンドライブパワー (MDP)

転がり抵抗に打ち勝つために必要なエネルギーを測定し、土壌の固さを示すことができます。MDPIは、振動システムをONまたはOFFにした状態で動作します。MDPIは、30 ~ 60 cmの深さ(一般的なリフト厚さ)まで測定でき、粒状土や粘性土などのあらゆる種類の土壌に使用できます。



GNSSマッピング

締固めデータと衛星位置座標(GPS)を関連付けてリアルタイムでマップに表示でき、オペレータが作業の進捗を視覚化するのに役立ちます。これらのデータを使用してデータマイニングを行って、収益の向上に役立つ可能性がある新たな効率化の方法を見つけたり、QA/QC用に作業を記録したりできます。位置の精度が必要かどうかによって、SBASまたはRTKを利用することができます。



土壌硬度計の値 (CMV、COMPACTION METER VALUE)

ドラムに取り付けられた加速度センサを使用して、最大1.2 mの深さまでの複数の砕石路盤および下層路盤の土壌の固さを示すことができます。このテクノロジーは、道路構造に関する問題を発見したり、オペレータが作業の状況を確認するのに役立ちたりすることがあります。このテクノロジーは、粒状土壌にのみ使用できます。



機械間通信

複数の機械のディスプレイ間で、MDP、CMV、受信可能領域、パスカウントマップなどのマッピングデータを共有でき、転圧パターンを同期させるのに役立ちます。



簡単にアクセスできる

メンテナンス

日常点検の実施は、機械を毎日稼働させるのに役立ちます。そのため、Caterpillarでは、それらの点検をできるだけ簡単に行えるようにすることに焦点を合わせました。日常点検ポイントは、重要なコンポーネントと一緒に地上から簡単に手が届く位置にまとめられています。丈夫な一体型フードはすばやく簡単に前方に開くことができるため、エンジンとクーリングシステムに容易にアクセスできます。S・O・SSMポートが装備されており、オイルサンプルを簡単かつ迅速に採取することができます。もちろん、最も便利で最もコストがかからないのは、整備をしなくて済むことです。そのため、GC土工用振動ローラでは、整備間隔が長くなっており、アーティキュレーションヒッチやバッテリーなどのメンテナンス不要のコンポーネントが採用されています。

メンテナンス間隔の延長

業界トップクラスのメンテナンス間隔により、1回の定期整備でより長い時間稼働させることができます。

- 冷却水交換: 12,000時間ごと
- 作動油の交換: 3,000時間ごと
- 振動ベアリングオイルの点検: 3,000時間ごと
- エンジンオイルおよびフィルタ交換: 500時間ごと

メンテナンスフリーのヒッチ

GCモデルには、他のCAT土工用振動ローラと同様に、長年にわたって知られている、給脂が必要ないメンテナンスフリーのヒッチが採用されています。

CAT LINK (Catリンク) テクノロジー

正確な状況把握に基づく車両管理

CAT LINKテレマティクスは、機械、資材、人員から生成されたデータを収集し、カスタマイズ可能な形式で提供することにより、機器や作業現場の管理の煩わしさを軽減します。



CAT PRODUCT LINK™ (CATプロダクトリンク)

Product Link™は、あらゆる資産タイプおよび資産ブランドからデータを自動的に収集します。機械の位置、稼動時間、燃料消費量、生産性、アイドル時間、メンテナンスアラート、診断コード、機械状態などの情報は、Webアプリケーションとモバイルアプリケーションを通じてオンラインで表示できます。

VISIONLINK®

VisionLink®を通じて、いつでも、どこでも製品データにアクセスできます。情報に基づいて判断できるため、生産性が大幅に高まり、コスト削減およびメンテナンスの簡便化が促進され、作業現場の安全性とセキュリティが向上します。お近くのCatディーラーでは、さまざまなご契約内容のオプションを取り揃えています。保有車両に接続してビジネスを管理するのに必要な構成(追加料金なし)などをご提案することもできます。オプションでは、携帯電話回線または衛星通信回線での情報送信が利用できます。



指先1つで機械データにアクセス

CATアプリを使用すれば、スマートフォンまたはタブレットで機械データを確認できます。そのため、現場、事務所、またはその他のどこからでも機械の状態を確認することができます。また、CATアプリをその他のCAT機械管理ツールと組み合わせることで、スマートな意思決定やビジネスの管理が容易になります。

性能の拡張

生産性を向上させるオプション

GC土工用振動ローラの質量および馬力に合わせて設計されたCATドラムおよび運転室オプションを使用することで、性能、安全性、および安定性を向上させることができます。

⚙ シェルキットオプション

楕円形のパッドデザインは、リフト深くまで貫通することで、リフトが厚い場合に優れた締固め性能を発揮します。テーパ設計は、水平方向の締固め力を発生させ、パッドの間に資材が溜まるのを防ぎます。

四角形のパッドデザインは、リフトが薄い場合に優れた締固め性能を発揮し、最適な路面シーリングを実現します。

CATパッドフットシェルハーフはユニバーサルで、2,134 mm (84 in) ドラムを搭載した高性能機械およびGC機械で使用できます。

注記: 高性能モデルとGCモデルでは、バンパとスクレーパの設計が異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



🏠 オプションのXTウエイトキット（現場取付け用）

このキットを使用すると、質量を追加でき、CS10 GCを11メートルトン以上に、またCS11 GCを12メートルトン以上にアップグレードできます。

質量を追加することで、静線圧が増加するため、幅広い用途およびリフト厚さに機械を使用できるようになります。これらのオプションにより、競争入札やレンタルを行うときに機械の質量に柔軟性を持たせることができます。



⊕ 運転室オプション

アイソレーションマウントのROPS/FOPSキャノピおよびROPS/FOPSキャブは、お客様のニーズを優に満たしています。

キャノピ付きの機械をアフターマーケットキャブキットでアップグレードすることで、オペレータの快適性を向上させたり、変化する要件に対応したりすることができます。

ROPS/FOPSキャノピ



ROPS/FOPSキャブ



標準装備品とオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

運転席	標準	オプション
ハンドレール/ガードレールおよびフロアマット付きキャノピ	●	
ビニール製調整式シート、シートベルト	●	
調整式チルトステアリングコラム	●	
12 V電源ソケット	●	
ホーン、後進警報ブザー	●	
内部リアビューミラー	●	
空調および外部リアビューミラー付きROPS/FOPSキャブ		○
デラックスハイバック、エアライドシート(キャブ)		○
ミシールド/粉塵シールド(キャノピ)		○
追加ミラーオプション		○
カラータッチスクリーンディスプレイ付きリアビューカメラ		○
騒音低減キット		○

振動システム	標準	オプション
スムーズドラム	●	
二重振幅、二重周波数	●	
ポッド形状偏心ウェイトハウジング	●	
自動振動機能	●	
リア調整式鋼製スクレーパ(スムーズドラムモデルのみ)	●	
パッドフットドラムおよびスクレーパ(パッドフットドラムモデルのみ)	●	
パッドフットシェルキット(楕円形または四角形のパッド)(スムーズドラムモデルのみ)		○
デュアル調整式鋼製スクレーパ(スムーズドラムモデルのみ)		○
二重調整式ポリウレタン製スクレーパ(スムーズドラムモデルのみ)		○

パワートレイン	標準	オプション
Cat® C3.6ディーゼルエンジン(4気筒)	●	
エコモード	●	
シングル走行ポンプ	●	
燃料フィルタ、ウォータセパレータ、プライミングポンプ、ウォータインジケータ	●	
ラジエータ/作動油クーラ	●	
2系統ブレーキシステム	●	
2速ハイドロスタティックトランスミッション	●	
トランスミッションガード		○

テクノロジソリューション	標準	オプション
測定 - マシンドライブパワー/CMV		○
マップ - SBAS GNSSマッピング		○
接続 - クラウドと機械の接続		○

電気系統	標準	オプション
12 V電気系統	●	
150 Aオルタネータ	●	
900 CCAバッテリー	●	

その他	標準	オプション
Product Link™	●	
サイトゲージ(作動油レベル、ラジエータクーラントレベル用)	●	
S・O・S SM サンプリングバルブ: エンジンオイル、作動油、冷却水	●	
改良型デラックスライトパッケージ		○
黄色回転式ビーコン		○
浮カトレッドタイヤまたはラグトレッドタイヤ		○
XT質量キット		○

技術仕様

エンジン		
エンジンモデル	Cat C3.6	
排出ガス	米国EPA Tier 4 Final, EU Stage V	
エンジン出力ISO 14396:2002	90.0 kW	121.0 hp
定格出力(グロス) - SAE J1995:2014	91.7 kW	122.9 hp
定格出力(ネット)ISO 9249:2007*	83.7 kW	112.2 hp
定格出力(ネット)SAE J1349:2011*	82.9 kW	111.2 hp
総行程容積(排気量)	3.6 L	219.7 in ³
行程	120 mm	4.7 in
内径	98 mm	3.9 in
最大走行速度 (前進または後進)	11 km/h	6.8 mph
理論登坂能力(振動あり/なし)**		
CS10 GC	55%	
CS11 GC	55%	
CS12 GC	50%	
CP11 GC	55%	
CP12 GC	50%	

* 表示されている定格出力(ネット)は、ファン(最高速度で回転)、エアクリーナ、クリーンエミッションモジュールおよびオルタネータが装着されている場合に、エンジンフライホイール部で得られる出力です。

** 実際の登坂能力は現場の状況と機械仕様構成に応じて異なります。詳細については、取扱説明書を参照してください。

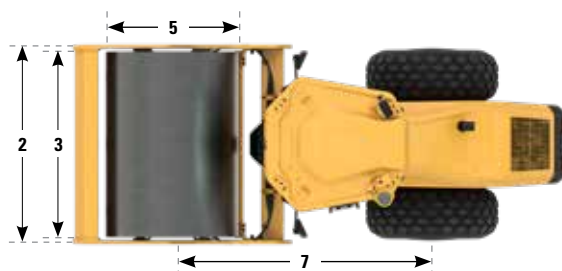
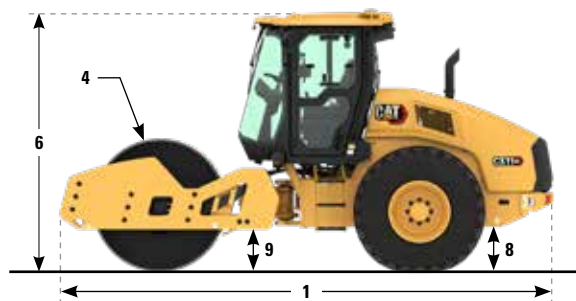
車両質量		
運転質量 - ROPS/FOPSキャノピ装着時		
CS10 GC	10,340 kg	22,796 lb
CS11 GC	11,084 kg	24,435 lb
CS12 GC	12,501 kg	27,560 lb
CP11 GC	11,235 kg	24,769 lb
CP12 GC	12,487 kg	27,529 lb
運転質量 - ROPS/FOPSキャブ装着時		
CS10 GC	10,494 kg	23,136 lb
CS11 GC	11,238 kg	24,775 lb
CS12 GC	12,655 kg	27,900 lb
CP11 GC	11,389 kg	25,109 lb
CP12 GC	12,641 kg	27,869 lb
ドラムでの質量(ROPS/FOPSキャノピ装着時)		
CS10 GC	5,830 kg	12,853 lb
CS11 GC	6,102 kg	13,453 lb
CS12 GC	7,691 kg	16,955 lb
CP11 GC	6,345 kg	13,988 lb
CP12 GC	7,698 kg	16,971 lb
ドラムでの質量(ROPS/FOPSキャブ装着時)		
CS10 GC	5,873 kg	12,948 lb
CS11 GC	6,146 kg	13,549 lb
CS12 GC	7,734 kg	17,051 lb
CP11 GC	6,388 kg	14,084 lb
CP12 GC	7,741 kg	17,066 lb

振動システム		
ノミナル振幅 - 高	2.0 mm	0.079 in
振動数(ハイアイドル時)	30.0 Hz	1,800 vpm
振動数(エコモード時)	28.6 Hz	1,716 vpm
ノミナル振幅 - 低	1.0 mm	0.039 in
振動数(ハイアイドル時)	33 Hz	1,980 vpm
振動数(エコモード時)	31.5 Hz	1,890 vpm
遠心力		
最大	250 kN	56,200 lb
最小	149 kN	33,500 lb
静線圧(ROPS/FOPSキャノピ装着時)		
CS10 GC	27.3 kg/cm	153.0 lb/in
CS11 GC	28.6 kg/cm	160.1 lb/in
CS12 GC	36.0 kg/cm	201.8 lb/in
静線圧(ROPS/FOPSキャブ装着時)		
CS10 GC	27.5 kg/cm	154.1 lb/in
CS11 GC	28.8 kg/cm	161.3 lb/in
CS12 GC	36.2 kg/cm	202.9 lb/in
French Classification、データ/クラス、ROPS/FOPSキャブ装着時		
CS10 GC	38.9	VM2
CS11 GC	40.7	VM3
CS12 GC	51.3	VM3
CP11 GC	40.2	VM3
CP12 GC	48.7	VM3

整備交換時の容量		
燃料タンク(容量合計)	213 L	56.3 gal
尿素水(交換時の容量)	19 L	5.0 gal
冷却水	18.5 L	4.9 gal
エンジンオイルとフィルタ	11.6 L	3.1 gal
偏心ウエイトハウジング(合計)	26 L	6.9 gal
アクスルおよびファイナルドライブ	10 L	2.6 gal
作動油タンク(交換時)	23 L	6.1 gal

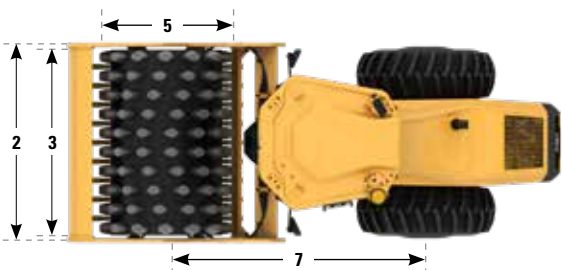
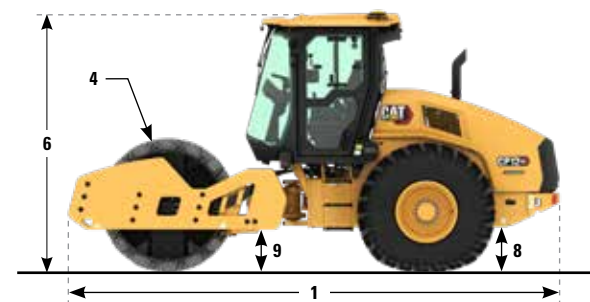
スムーズドラムの寸法

1 全長	5.7 m	18.7 ft
2 全幅	2.3 m	7.53 ft
3 ドラム幅	2,134 mm	84 in
4 ドラムシェル厚	25 mm	0.98 in
5 ドラム直径	1,535 mm	60.4 in
6 全高	3.0 m	9.8 ft
パッドフットシェルキット (オプション) 装着時	3.0 m	9.9 ft
7 ホイールベース	3.0 m	9.8 ft
8 最低地上高	518 mm	20.4 in
9 縁石とのクリアランス	492 mm	19.4 in
旋回半径 (内側)	3.9 m	12.7 ft
ヒッチアーティキュレート角度	34°	
オシレーション角度 (揺動角)	15°	



パッドフットの寸法

1 全長	5.70 m	18.71 ft
2 全幅	2.30 m	7.53 ft
3 ドラム幅	2,134 mm	84 in
4 ドラムシェル厚	25 mm	1.0 in
5 ドラム直径 (パッド外側)	1,549 mm	60.9 in
6 全高	3.0 m	9.8 ft
7 ホイールベース	3.0 m	9.8 ft
8 最低地上高	516 mm	20.3 in
9 縁石とのクリアランス	496 mm	19.5 in
旋回半径 (内側)	3.86 m	12.7 ft
ヒッチアーティキュレート角度	34°	
オシレーション角度 (揺動角)	15°	



オプションのパッドフットシェルキットの仕様

パッド数	120	
パッド高 (楕円形パッド)	90 mm	3.5 in
パッド面積 (楕円形パッド)	63.5 cm ²	9.8 in ²
パッド高 (オプションの四角形パッド)	90 mm	3.5 in
パッド面積 (オプションの四角形パッド)	105.6 cm ²	16.4 in ²
シェvron数	16	

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2023 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"、Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble VirtualSite Solutions LLCの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。



QJDQ2824-02 (03-2023)
ビルド番号:01A
Europe, Japan, Korea, N Am

